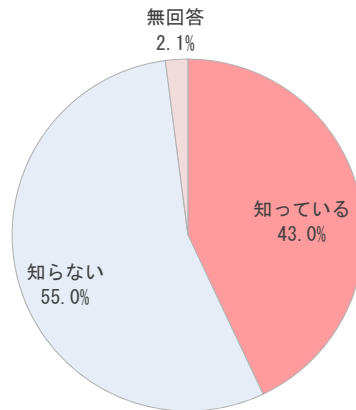


(2) 医療に関する相談窓口・かかりつけ医・在宅医療について

救急安心センターさっぽろの認知度

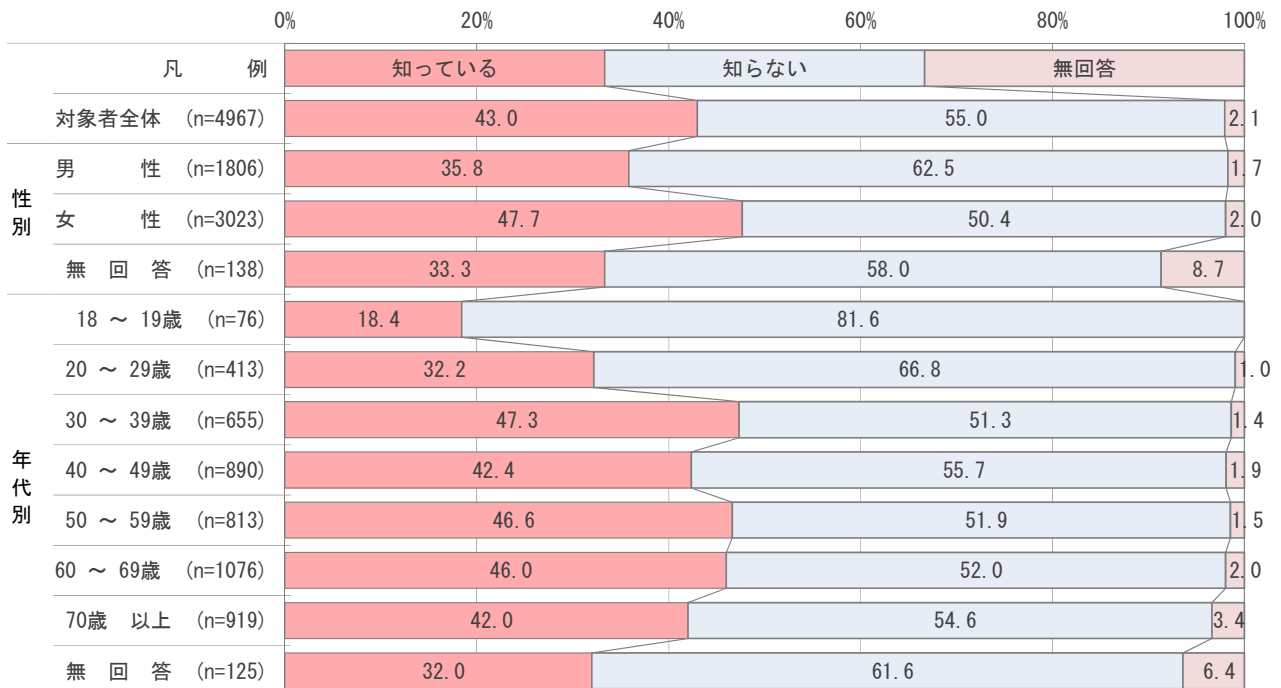
【問1】 急な病気やけがで、救急車を呼ぶべきか、病院に行くべきか迷った時に、看護師が電話で対応する救急医療相談窓口「救急安心センターさっぽろ(#7119)」を知っていますか。

救急安心センターさっぽろの認知度は、「知っている」が 43.0%。



N=4,967

【対象者全体】 救急安心センターさっぽろの認知度は、「知らない」が 55.0%、「知っている」が 43.0%となっている。



【性別】 「知っている」では、女性が 47.7%と男性の 35.8%と比較し 11.9%高くなっている。

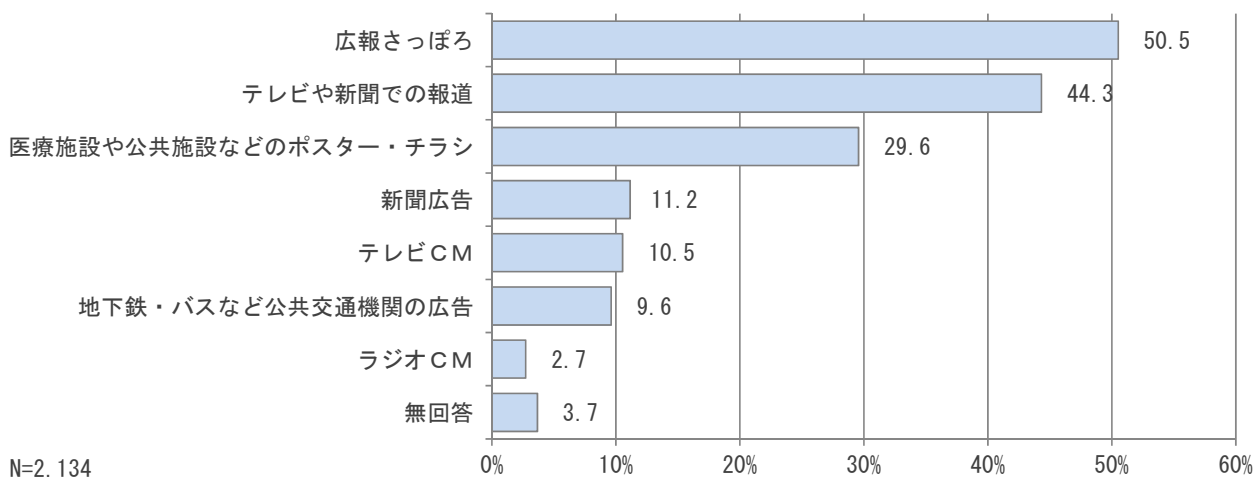
【年代別】 「知っている」では、30 歳代以上の年齢層で高くなっている。

救急安心センターさっぽろの情報を見た経験

《【問1で「1.知っている」を選択した方にお聞きします》

【問1-1】「救急安心センターさっぽろ」の情報を見たことがありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

救急安心センターさっぽろの情報を見た経験は、「広報さっぽろ」が 50.5%。



【対象者全体】 救急安心センターさっぽろの情報を見た経験は、「広報さっぽろ」が 50.5%、「テレビや新聞での報道」が 44.3%、「医療施設や公共施設などのポスター・チラシ」が 29.6%となっている。

		広報さっぽろ	テレビや新聞での報道	医療施設や公共施設などのポスター・チラシ	新聞広告	テレビCM	地下鉄・バスなど公共交通機関の広告	ラジオCM	無回答
対象者全体 (n=2134)		50.5	44.3	29.6	11.2	10.5	9.6	2.7	3.7
性別	男性 (n=647)	54.4	41.6	32.6	11.0	9.1	12.1	3.9	3.4
	女性 (n=1441)	48.4	45.7	28.0	11.4	11.3	8.5	2.3	3.8
	無回答 (n=46)	60.9	39.1	37.0	6.5	6.5	8.7	-	2.2
年代別	18～19歳 (n=14)	21.4	50.0	14.3	7.1	14.3	35.7	14.3	-
	20～29歳 (n=133)	21.8	33.8	32.3	9.0	15.0	16.5	4.5	11.3
	30～39歳 (n=310)	37.7	30.0	42.9	4.2	5.2	9.7	1.0	4.5
	40～49歳 (n=377)	42.7	36.3	34.7	11.1	7.2	9.3	1.9	3.4
	50～59歳 (n=379)	50.1	50.4	22.4	10.8	10.0	8.7	2.4	2.6
	60～69歳 (n=495)	59.6	52.9	23.2	11.9	12.1	6.7	3.4	2.6
	70歳以上 (n=386)	67.1	50.5	27.7	17.4	15.5	11.4	3.6	3.1
無回答 (n=40)		60.0	40.0	37.5	7.5	5.0	7.5	-	2.5

対象者全体スコアと比較して10%以上高い
対象者全体スコアと比較して10%以上低い

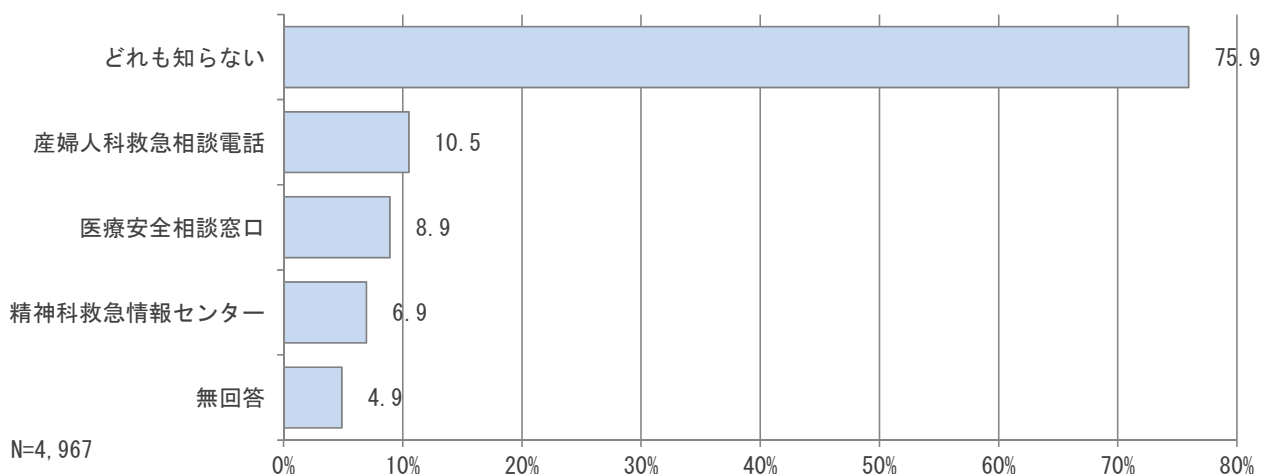
【性別】 「広報さっぽろ」では、男性が女性より高くなっている。

【年代別】 「広報さっぽろ」では、年代が高くなるに従って上昇している。

医療相談窓口の認知度

【問2】 札幌市ではこれ以外にも、医療に関する相談窓口として、産婦人科救急相談電話、精神科救急情報センター、医療安全相談窓口を設置しています。知っている窓口はありますか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

医療相談窓口の認知度は、「どれも知らない」が 75.9%。



【対象者全体】 医療相談窓口の認知度は、「どれも知らない」が 75.9%、「産婦人科救急相談電話」が 10.5%、「医療安全相談窓口」が 8.9%となっている。

		どれも知らない	産婦人科救急相談電話	医療安全相談窓口	精神科救急情報センター	無回答
対象者全体 (n=4967)		75.9	10.5	8.9	6.9	4.9
性別	男性 (n=1806)	79.3	7.3	9.5	6.4	3.8
	女性 (n=3023)	74.1	12.5	8.6	7.3	5.2
	無回答 (n=138)	72.5	10.1	8.0	6.5	12.3
年代別	18～19歳 (n=76)	86.8	2.6	6.6	2.6	1.3
	20～29歳 (n=413)	81.8	10.9	9.0	6.1	1.5
	30～39歳 (n=655)	74.8	17.7	6.1	6.6	1.7
	40～49歳 (n=890)	76.6	12.6	6.9	7.6	2.7
	50～59歳 (n=813)	79.2	9.6	7.9	6.9	3.6
	60～69歳 (n=1076)	76.0	7.4	9.9	7.2	5.9
	70歳以上 (n=919)	69.6	8.4	12.9	7.3	10.6
無回答 (n=125)	75.2	9.6	8.0	5.6	9.6	

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

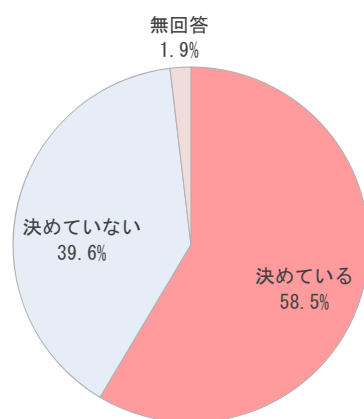
【性別】 「どれも知らない」では、男性が女性よりも高く、「産婦人科救急相談電話」では、女性が男性より高くなっており、それぞれ 5.2%の差がある。

【年代別】 「産婦人科救急相談電話」では、20 歳代から 40 歳代で高くなっている。

かかりつけ医について

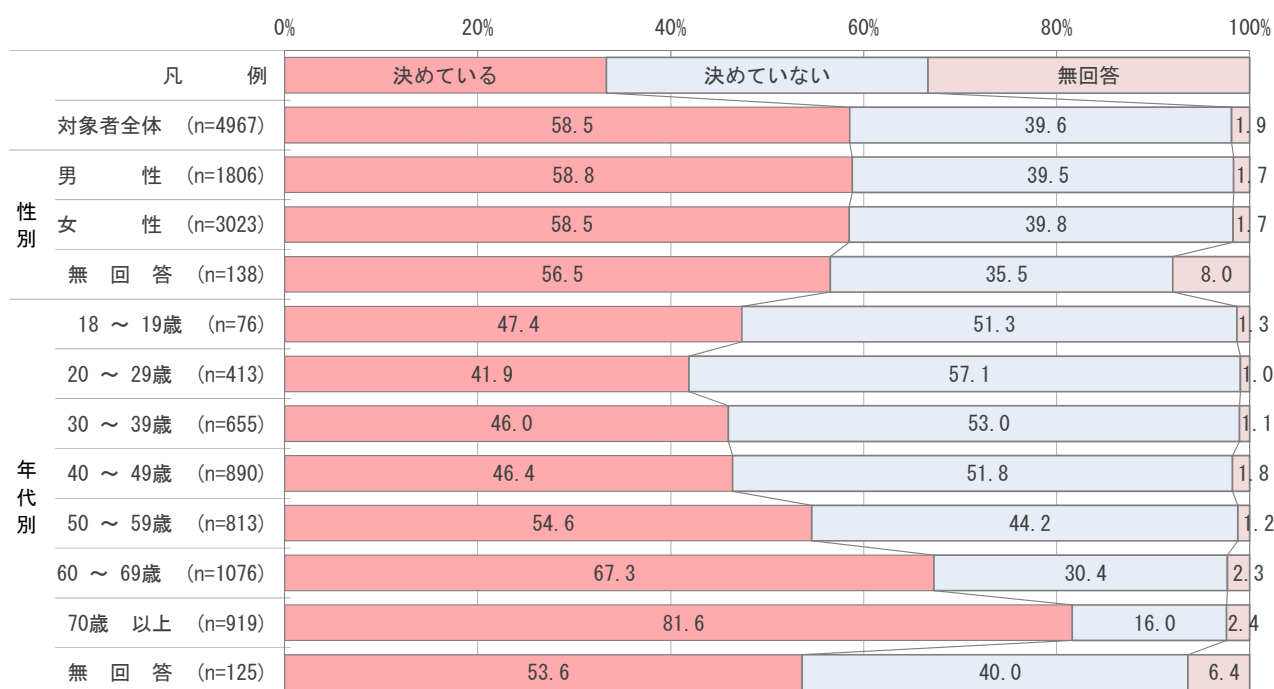
【問3】 軽い病気や体の不調を感じた際に、いつも受診したり、自分の健康について相談したりする身近な医療機関(かかりつけ医)を決めていますか。

かかりつけ医については、「決めている」が 58.5%。



N=4,967

【対象者全体】 かかりつけ医については、「決めている」が 58.5%、「決めていない」が 39.6%となっている。



【性別】 いずれの項目も、男女による差はあまり見られない。

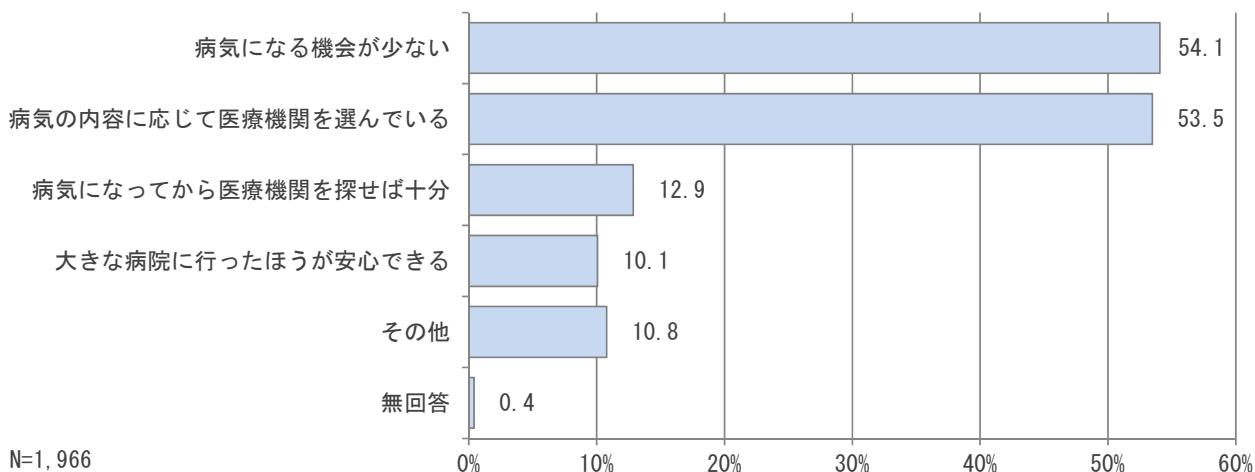
【年代別】 「決めている」では、年代が高くなるに従って上昇する傾向が見られる。

かかりつけ医を決めていない理由

《【問3】で「2.決めていない」を選択した方にお聞きします》

【問3-1】かかりつけ医を決めていない理由は何ですか。あてはまるものすべてに○をつけてください。

かかりつけ医を決めていない理由は、「病気になる機会が少ない」が 54.1%。



【対象者全体】かかりつけ医を決めていない理由は、「病気になる機会が少ない」が 54.1%、「病気の内容に応じて医療機関を選んでいる」が 53.5%、「病気になってから医療機関を探せば十分」が 12.9%となっている。

		病気になる機会が少ない	病気の内容に応じて医療機関を選んでいる	病気になってから医療機関を探せば十分	大きな病院に行ったほうが安心できる	その他	無回答
対象者全体 (n=1966)		54.1	53.5	12.9	10.1	10.8	0.4
性別	男性 (n=714)	54.9	51.4	17.2	14.1	7.4	0.1
	女性 (n=1203)	53.6	55.2	10.5	7.5	12.6	0.6
	無回答 (n=49)	53.1	40.8	8.2	14.3	16.3	-
年代別	18～19歳 (n=39)	56.4	48.7	23.1	-	7.7	2.6
	20～29歳 (n=236)	69.1	38.1	16.1	7.2	9.3	-
	30～39歳 (n=347)	56.5	47.0	17.0	6.9	12.1	0.3
	40～49歳 (n=461)	55.5	52.3	11.5	7.2	11.3	-
	50～59歳 (n=359)	53.2	63.5	8.1	9.7	11.4	0.3
	60～69歳 (n=327)	45.3	62.4	14.7	14.4	8.9	0.6
	70歳以上 (n=147)	40.8	58.5	8.8	23.8	10.2	2.0
	無回答 (n=50)	54.0	40.0	8.0	14.0	16.0	-

対象者全体スコアと比較して10%以上高い

対象者全体スコアと比較して10%以上低い

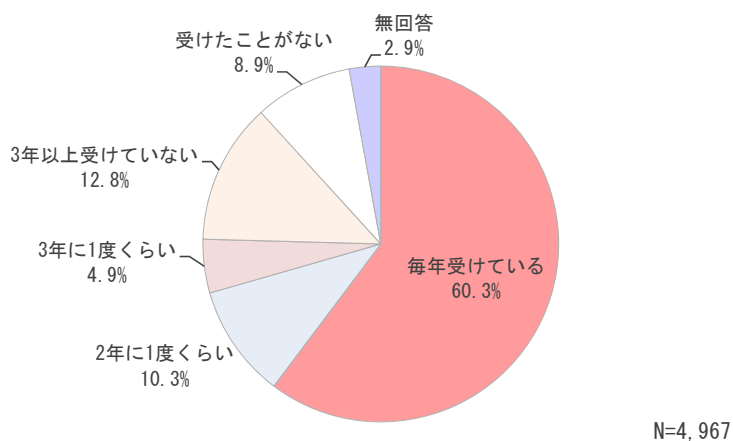
【性別】「病気になってから医療機関を探せば十分」、大きな病院に行ったほうが安心できる」では、男性が女性より高くなっている。

【年代別】「病気になる機会が少ない」では、年代が低くなるに従って上昇する傾向が見られる。

健康診断の受診状況

【問4】 健康診断の受診状況について、あてはまるもの1つに○を付けてください。

健康診断の受診状況は、「毎年受けている」が 60.3%。



【対象者全体】 健康診断の受診状況は、「毎年受けている」が 60.3%、「3年以上受けていない」が 12.8%、「2年に1度くらい」が 10.3%となっている。

凡 例	0% 20% 40% 60% 80% 100%								
	毎年受けている	2年に1度くらい	3年に1度くらい	3年以上受けていない	受けたことがない	無回答			
対象者全体 (n=4967)	60.3			10.3	4.9	12.8	8.9	2.9	
性別	男 性 (n=1806)	69.8			7.8	3.9	9.2	6.8	2.4
	女 性 (n=3023)	54.7			11.7	5.5	15.1	10.1	2.9
年代別	無 回 答 (n=138)	57.2			11.6	5.1	8.7	10.1	7.2
	18 ~ 19歳 (n=76)	65.8			7.9	2.6	22.4		1.3
	20 ~ 29歳 (n=413)	62.5			7.3	4.1	14.3	10.7	1.2
	30 ~ 39歳 (n=655)	56.0			6.9	4.3	21.4	9.9	1.5
	40 ~ 49歳 (n=890)	60.8			11.3	5.8	12.7	7.3	2.0
	50 ~ 59歳 (n=813)	63.2			9.1	5.5	13.4	7.4	1.4
	60 ~ 69歳 (n=1076)	59.5			13.0	5.9	10.9	7.2	3.5
	70歳 以上 (n=919)	60.0			10.9	3.0	9.4	11.0	5.8
	無 回 答 (n=125)	57.6			12.0	5.6	9.6	9.6	5.6

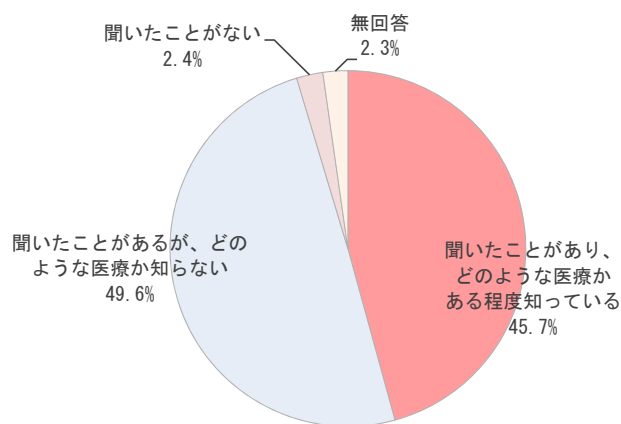
【性別】 「毎年受けている」では、男性が女性より 15%以上高くなっている。

【年代別】 「毎年受けている」、「受けたことがない」では、それぞれ 10 歳代で最も高くなっている。

在宅医療の認知度

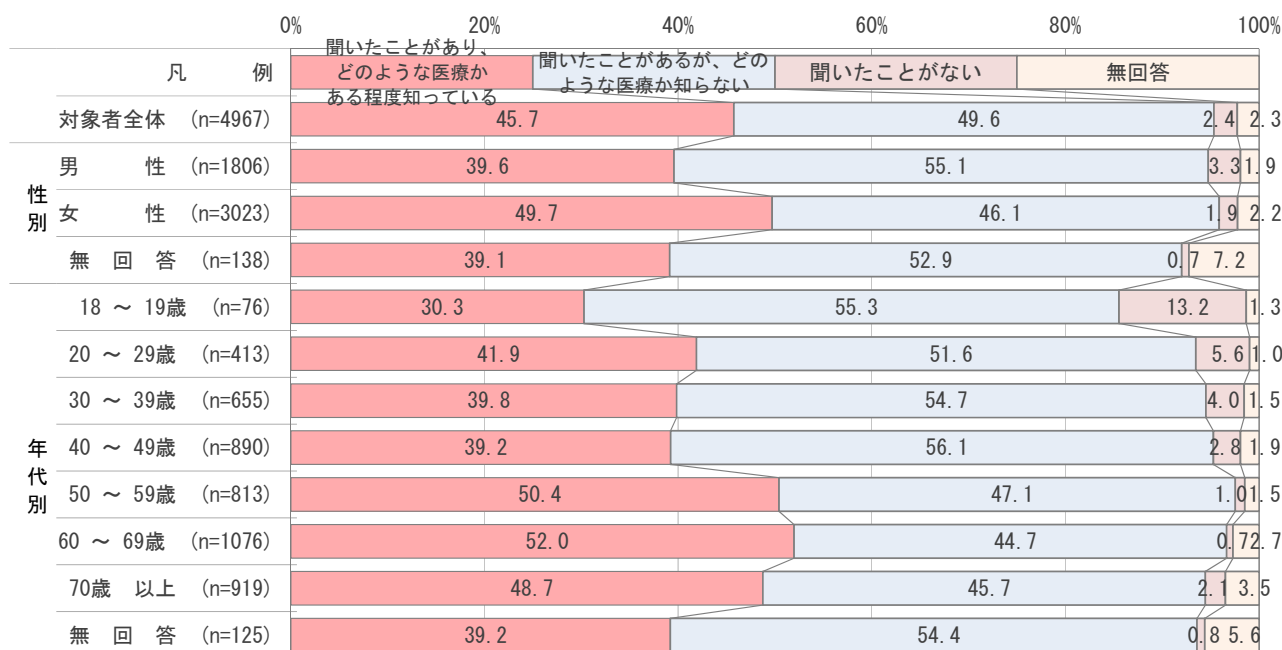
【問5】 「在宅医療」という言葉を知っていますか。あてはまるもの1つに○を付けてください。

在宅医療の認知度は、「聞いたことがあるが、どのような医療か知らない」が49.6%。



N=4,967

【対象者全体】 在宅医療の認知度は、「聞いたことがあるが、どのような医療か知らない」が49.6%、「聞いたことがあり、どのような医療かある程度知っている」が45.7%、「聞いたことがない」が2.4%となっている。



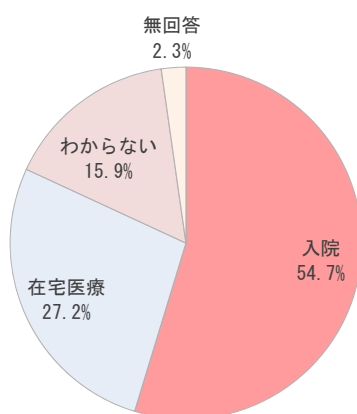
【性別】 「聞いたことがあるが、どのような医療か知らない」では、男性が女性より10%程度高くなっている。

【年代別】 「聞いたことがあるが、どのような医療か知らない」では、10歳代から40歳代で高くなっている。

療養方法の選択

【問6】 在宅医療は、長期にわたり病気の治療が必要で、かつ通院が困難な場合、病院などに入院する代わりに、医師や看護師などが定期的に自宅を訪問し、治療を行うものです。あなたが、生涯にわたって治療を必要とする病気になり、自力での通院が困難な状況になったと仮定した場合、病院への入院と在宅医療のどちらを選択したいと思いますか。ただし、症状が急変した場合は、救急車を呼んで病院に入院するものとします。あてはまるもの1つに○を付けてください。

療養方法の選択は、「入院」が54.7%。



N=4,967

【対象者全体】 療養方法の選択は、「入院」が54.7%、「在宅医療」が27.2%、「わからない」が15.9%となっている。

凡 例	入院 (%)	在宅医療 (%)	わからない (%)	無回答 (%)
対象者全体 (n=4967)	54.7	27.2	15.9	2.3
性別 男性 (n=1806)	54.2	28.9	14.6	2.3
性別 女性 (n=3023)	55.1	26.4	16.4	2.0
無 回 答 (n=138)	52.2	20.3	19.6	8.0
年代別 18～19歳 (n=76)	48.7	32.9	17.1	1.3
20～29歳 (n=413)	43.3	36.8	18.9	1.0
30～39歳 (n=655)	44.3	37.1	17.4	1.2
40～49歳 (n=890)	49.2	30.2	18.8	1.8
50～59歳 (n=813)	54.2	26.9	17.3	1.5
60～69歳 (n=1076)	62.4	21.1	13.7	2.9
70歳以上 (n=919)	65.2	20.3	11.0	3.5
無 回 答 (n=125)	50.4	21.6	21.6	6.4

【性別】 いずれの項目も、男女による差はあまり見られない。

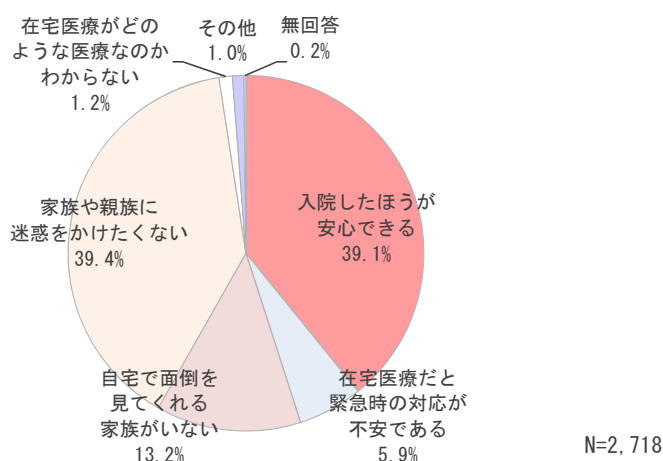
【年代別】 「入院」では、年代が高くなるに従って上昇する傾向が見られる。

入院を選択する理由

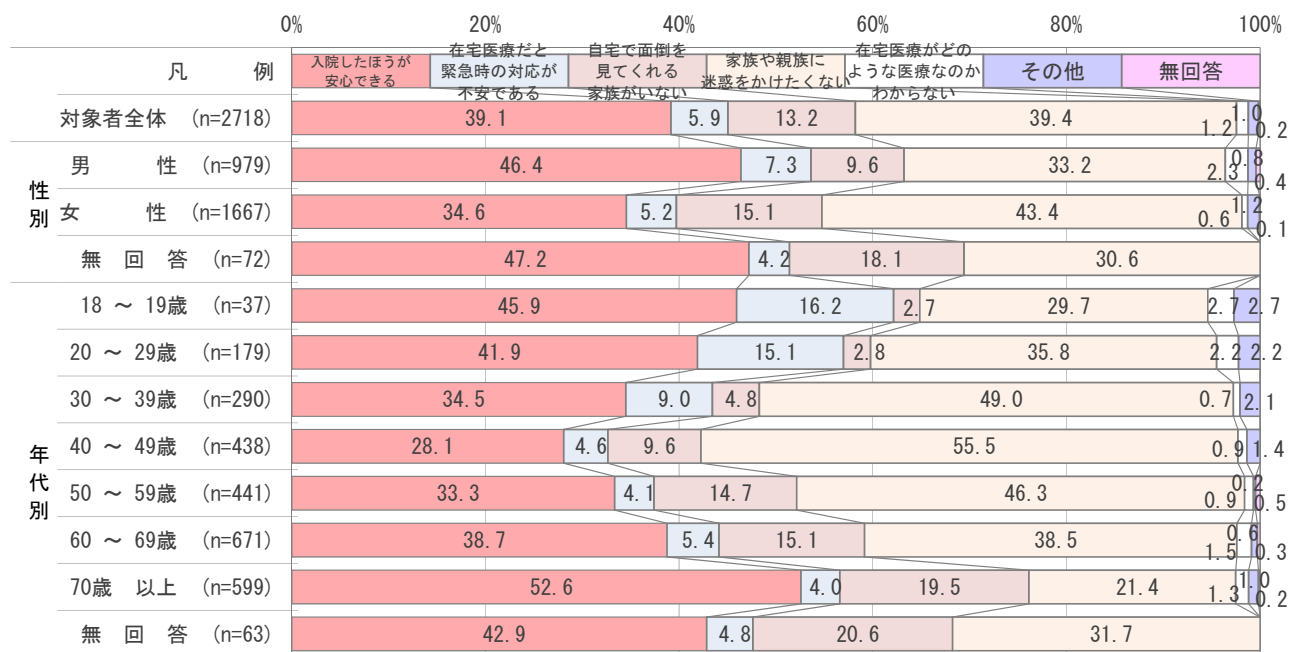
《【問6】で「1.入院」を選択した方にお聞きします》

【問6-1】入院を選択する理由は何ですか。あてはまるもの1つに○を付けてください。

入院を選択する理由は、「家族や親族に迷惑をかけたくない」が39.4%。



【対象者全体】入院を選択する理由は、「家族や親族に迷惑をかけたくない」が39.4%、「入院したほうが安心できる」が39.1%、「自宅で面倒を見てくれる家族がいない」が13.2%となっている。



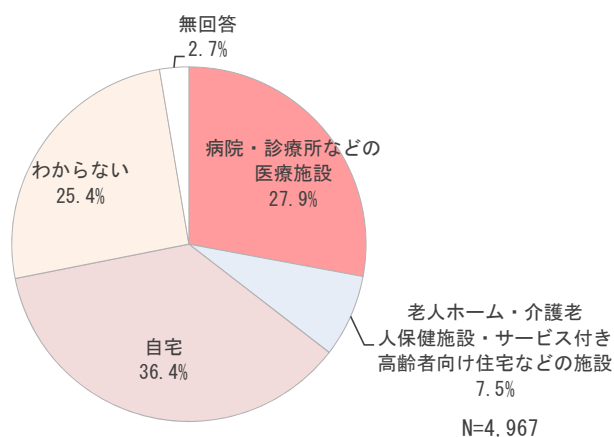
【性別】「家族や親族に迷惑をかけたくない」では、女性が男性より10%以上高く、「入院したほうが安心できる」では、男性が女性より10%以上高くなっている。

【年代別】「家族や親族に迷惑をかけたくない」では、30歳代から50歳代で高く、「入院したほうが安心できる」では、10歳代から20歳代、70歳代以上で高くなっている。

最期を迎えたい場所

【問7】 在宅医療では、患者が望む場合、自宅などで最期を迎えることもできます。あなたが、病気を治療しながら、穏やかに最期を迎えなければならないと仮定した場合、どこで最期を迎えたいと思いますか。あてはまるもの1つに○を付けてください。

最期を迎えたい場所は、「自宅」が36.4%。



【対象者全体】 最期を迎えたい場所は、「自宅」が36.4%、「病院・診療所などの医療施設」が27.9%、「わからない」が25.4%となっている。

凡 例	0% 20% 40% 60% 80% 100%				
	病院・診療所などの医療施設	老人ホーム・介護老人保健施設・サービス付き高齢者向け住宅などの施設	自宅	わからない	無回答
対象者全体 (n=4967)	27.9	7.5	36.4	25.4	2.7
性別					
男 性 (n=1806)	28.0	5.8	40.7	22.8	2.7
女 性 (n=3023)	27.9	8.5	34.3	27.1	2.2
無 回 答 (n=138)	28.3	9.4	26.8	24.6	10.9
年代別					
18～19歳 (n=76)	21.1	5.3	40.8	31.6	1.3
20～29歳 (n=413)	17.4	4.8	48.7	28.1	1.0
30～39歳 (n=655)	16.6	6.6	45.8	29.3	1.7
40～49歳 (n=890)	22.1	5.3	39.6	30.7	2.4
50～59歳 (n=813)	27.8	7.4	35.7	27.7	1.5
60～69歳 (n=1076)	32.6	8.8	31.2	24.3	3.0
70歳以上 (n=919)	41.1	10.3	29.1	15.2	4.2
無 回 答 (n=125)	30.4	8.0	26.4	25.6	9.6

【性別】 「自宅」では、男性が40.7%と女性の34.3%と比較し6.4%高くなっている。

【年代別】 「病院・診療所などの医療施設」+「老人ホーム・介護老人保健施設・サービス付き高齢者向け住宅などの施設」では、年代が高くなるに従って上昇する傾向が見られる。